

# 入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

平成28年 1月12日

国立研究開発法人国際農林水産業研究センター  
熱帯・島嶼研究拠点 所長 末永 一博

## 1 調達内容

- (1) 件名及び数量 空洞調査業務
- (2) 仕様等 入札説明書及び仕様書による
- (3) 履行期間 契約締結日 ~ 平成28年3月25日
- (4) 履行場所 国立研究開発法人国際農林水産業研究センター熱帯・島嶼研究拠点
- (5) 入札方法 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の8%相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

## 2 競争参加資格

- (1) 国立研究開発法人国際農林水産業研究センター契約事務取扱規程(以下「契約規程」という。)第7条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 契約規程第8条の規定に該当しない者であること
- (3) 平成27・28年度の国際農林水産業研究センターの参加資格における「測量・建設コンサルタント等役務の提供等」のうち「地質調査」に登録されている者であること。ただし、農林水産省大臣官房経理課又は内閣府沖縄総合事務局が作成の有資格者名簿に登載されている者を含む。(会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続開始の申立てがされている者及び民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申立てがされている者については、手続開始の決定後、別に定める手続に基づき競争参加資格の再申請を行うこと。)
- (4) 理事長から当所物品の購入及び役務等契約指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でなく、また、国の機関又は他の国立研究開発法人のいずれかから指名停止措置を受けている期間中でないこと。
- (5) 仕様書等に提示する事項が履行可能であることを証明できる者であること。

## 3 入札手続等

- (1) 担当  
〒907-0002 沖縄県石垣市字真栄里川良原1091-1  
国立研究開発法人国際農林水産業研究センター熱帯・島嶼研究拠点  
総務課会計係  
TEL. 0980-82-2306 FAX. 0980-82-0614
- (2) 入札説明書の交付期間、場所及び方法  
本公告日から平成28年 1月27日(月)までの土、日曜日及び祝日を除く  
9:00から17:00まで、上記3(1)にて随時無料交付する。なお、郵便による交付を希望の場合はA4判が入る返信用封筒に住所、会社名及び担当者氏名など所要事項を記入のうえ、530円分の切手を貼付し、上記(1)に送付すること。
- (3) 入札説明会の日時及び場所  
本件について入札説明会は開催しない。
- (4) 入札及び開札の日時及び場所  
平成28年 2月 9日(火) 11:00  
共同実験室(本館)2F大会議室  
入札参加者は入札書等を当日当該場所へ持参すること。但し、郵便入札を行う者は、平成28年 2月 8日(月)17:00までに入札書が到着するよう、書留にて郵送すること。なお、郵便入札の場合は入札限度回数を1回とし、再度入札は認めない。

## 4 その他

- (1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨  
日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 入札保証金及び契約保証金 免除
- (3) 入札者に要求される事項  
この入札に参加を希望する者は、当所の交付する仕様書に基づき、資格審査結果通知書の写し及び仕様を満たすことが記載されてあるパンフレット又は証明書を平成28年1月29日(水)17:00までに上記3(1)の場所へ提出しなければならない。
- (4) 入札の無効  
本公告に示した競争参加資格のない者がした入札及び入札に関する条件に違反した入札。
- (5) 契約書作成の要否 要
- (6) 落札者の決定方法  
契約規程第31条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で、かつ、最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。
- (7) 一般競争参加資格を有していない者の参加  
上記2(3)に掲げる一般競争参加資格を有していない者で競争に参加しようとする場合は、開札の時までに、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けなければならない。
- (8) その他  
詳細は入札説明書による。

## <お知らせ>

国立研究開発法人が行う契約については、「国立研究開発法人の事務・事業の見直しの基本方針」(平成22年12月7日閣議決定)において、国立研究開発法人と一定の関係有する法人と契約をする場合には、当該法人への再就職の状況、当該法人との間の取引等の状況について情報を公開するなどの取組を進めるとされているところです。

これに基づき、以下のとおり、当法人との関係に係る情報を当法人のホームページで公表することとしますので、所要の情報の当方への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくよう御理解と御協力をお願いいたします。なお、案件への応札若しくは応募又は契約の締結をもって同意されたものとみなさせていただきますので、ご了承ください。

また、応札若しくは応募又は契約の締結を行ったにもかかわらず情報提供等の協力をしていただけない相手方については、その名称等を公表させていただくことがあり得ますので、ご了承ください。

- (1) 公表の対象となる契約先  
次のいずれにも該当する契約先
  - ① 当法人において役員を経験した者(役員経験者)が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者(課長相当職以上経験者)が役員、顧問等として再就職していること
  - ② 当法人との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること  
※ 予定価格が一定の金額を超えない契約や光熱水費の支出に係る契約等は対象外
- (2) 公表する情報  
上記に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表します。
  - ① 当法人の役員経験者及び課長相当職以上経験者(当法人OB)の人数、職名及び当法人における最終職名
  - ② 当法人との間の取引高
  - ③ 総売上高又は事業収入に占める当法人との間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨  
3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上
  - ④ 一者応札又は一者応募である場合はその旨
- (3) 当方に提供していただく情報
  - ① 契約締結日時点で在職している当法人OBに係る情報(人数、現在の職名及び当法人における最終職名等)
  - ② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当法人との間の取引高
- (4) 公表日  
契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内(4月に締結した契約については原則として93日以内)